



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：麻酔科 麻生聡子

【研究責任者】

聖路加国際病院 麻酔科 麻生聡子

MICS・ロボット心臓手術を施行後の方を対象とした手術室 での抜管に関する研究

1.研究の対象

2011年1月から2024年2月までにMICS・ロボット心臓手術を施行された方

2.研究の目的・方法

低侵襲心臓手術(Minimally invasive cardiac surgery 以下MICS)・ロボット心臓手術後に手術室で人工呼吸器の管を抜くことは、ICU滞在期間の短縮や治療費の削減に役立つことが知られてきています。しかしながら、どのような患者さんにおいて安全に早期抜管を施行することが可能かについて調査された文献は限られております。本研究では、上記術後に手術室での抜管を施行した症例の術後経過、結果を手術室での抜管困難例と比較、検討することで、手術室での早期抜管の安全性を検証します。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年9月30日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年4月8日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、BMI、喫煙歴、腎機能(eGFR、Cre、BUN)、術前の心エコー所見(弁膜症の有無、LVEF、E/e'、TRPG)、手術時間等